



一中だより

校訓 「自ら考え 自ら行い 自ら責任を」

豊中市立第一中学校
学校だより 第10号
令和2年(2020年)
9月7日
発行責任者 高橋武彦

たくさんの人に支えられている学校生活

感謝の気持ちを忘れずに



8月の終わりに本校北門の脇にある花壇を見ながら、道行くお二人が足を止められ、何か話をされました。(おばあちゃんとお孫さんのようにお見受けしました)

見たことのある人もいますが、花壇には、**向日葵や百日草がきれいに咲いています。**本校の向日葵は、大きいものは直径10cmくらいの*可憐な小さな花です。

きっと向日葵や百日草について、お二人で話をされているのだろうと想像しました。微笑ましい光景に接し、とてもうれしく思いました。

猛暑が続いていますが、**学校の花壇や樹木などは用務員の先生が来る日も来る日も水をやり、お世話をしてくださっています。**本当に頭が下がります。



右の写真は本校の駐輪場です。

決して広くない駐輪場ですが、いつも**整然と自転車**が並べられています。整然と並んでいないと、下校の時、**自転車**が出しにくいことになりませんが、どうして写真のような状態になっているのでしょうか。

第一には**自転車**通学をしている生徒のみなさんが**他**の人に迷惑をかけないように、**自分の自転車**を決められた場所にきっちりと停めていることがあります。

それと、もう一つは、**毎朝必ず、学年の先生たちが駐輪場の状態を点検して、みんなが気持ちよく使えるように、まっすぐに止められていない自転車**や**はみ出している自転車**があれば直しているのです。とても有難いことです。



花壇のことも駐輪場のことも、「こんなことをしているんだ」と決して自慢している訳ではありませんし、先生たちが生徒のみなさんに知って欲しいと思われている訳でもありません。

たくさんの人たちに支えられて学校生活が成り立っていることを知ってもらいたいと思いい、ひとつの例として、花壇のことも駐輪場のことを紹介しました。

もちろん、学校生活は先生たちだけが支えているのではなく、保護者の方々や地域の方々などからも、たくさんの支援をしていただいています。本当に有難く思っています。

さらに、一中の先生たちも一中生のみなさんに支えられています。みなさんが一中に入学し、一中生として学校生活をおくっていること自体が、先生たちにとって、大きな励みであり、みなさんからたくさんの元気をもらっています。とても感謝しています。

普段は気がつきにくいと思いますが、学校生活だけでなく、世の中全体を見回しても、たくさんの人たちによって世の中が支えられていることがわかります。

いつも「ありがとう」の感謝の気持ちを忘れないでいたいですね

*可憐 = 姿・形がかわいらしく、守ってやりたくするような気持ちを起こさせること。また、そのさま。

■「新型コロナウイルス感染防止」を！ 協力をお願いします

■飛沫感染を防ぐために…

・マスクをしよう。マスクを忘れたり、汚れて使えなくなったりしたら、担任の先生に相談しよう。

・他の人との距離をとろう。特に休み時間に、できるだけ友だちとくっつかないようにしよう。

■接触感染を防ぐために…

・手洗いをしよう。すべての教室の出入りの際は必ず手洗いをしよう。

・口目鼻をむやみに触らないように。触った時は手洗いをしよう。

生徒のみなさんや同居者の方が感染した場合や濃厚接触者と認定された場合は、できる限り早く学校にお知らせください。

■危険な暑さが続いています 「熱中症」に気をつけよう

■こまめな水分補給を…熱中症対策をしよう。

■体調がいつもと違う時は、必ず担任の先生あるいは授業の先生や保健室の先生に知らせよう…友だちの様子が変わるときや心配な時も、先生に知らせよう。

■帰宅後に熱中症を発症することもあるので、注意しよう

ひとり 一人でも抱え込まずに相談しよう

もし悩みや心配なこと、困っていることなどがあれば、一人で抱え込まずに、どの先生でもいいですので相談してください。一中の先生たちはいつでも、みなさんの話をお聴きします。

